

高知新聞

須崎工高



表彰について報告する須崎工業高校の生徒ら
（須崎市役所）

須崎工高に内閣府表彰

防犯活動中心に社会貢献

【須崎】防犯を軸にした社会活動で、須崎市の須崎工業高校がこのほど、内閣府の2014年度社会貢献青少年表彰を受けた。保育園に防犯紙芝居や木工品を寄贈するなど、実業高校の特性も生かした内容が評価された。社会貢献に顕著な功績があった個人や団体を、内閣府特命担当大臣が表彰。今回は自治体などから推薦された計30組のうち、12団体と4人が受賞した。同校と連携して活動している須崎署が、県を通じて推薦した。

同校は20年以上にわたり、全校で自転車の施錠調査などの防犯活動を実施。2007年からは、積み木、滑り台などの木製玩具や紙芝居を手作りして地元保育園に寄贈したり、園児に絵本の読み聞かせをしたりしている。11日には、生徒会長の池田拓也君（18）らが楠瀬耕作市長に受賞を報告。自転車の盗難防止の標語と「しんじょう君」のイラストを焼き入れた木製マウスパッドを手渡した。池田君は「学校の活動が評価され、とてもうれしい。これからも地域でのボランティア活動を頑張りたい」と笑顔で話していた。

（山本 仁）

長年の社会貢献活動により
全国表彰受賞

